

## 第 20 回マクロ・コンファレンス論文募集のご案内

皆様

益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、1999 年以來、年に1回マクロ・コンファレンスが開催されていますが、第 20 回マクロ・コンファレンスを今年(2019 年)の 11 月 17 日(土)、18 日(日)に一橋大学国立キャンパス(マーキュリータワー7 階マーキュリーホール)にて開催することになりました。

資金提供者は、  
TCER(東京経済研究センター)、  
大阪大学社会経済研究所(科研 S)、  
慶應義塾大学経済学部、  
東京大学金融教育研究センター、  
一橋大学経済研究所経済社会リスク研究機構  
であり、幹事は下記の通りです。

応募〆切:

報告ご希望の方は 4 人の代表兼プロコミ委員に、報告希望の論文をメールの添付ファイルで

9 月 16 日(日曜日、日本時間)

までにお送りいただきますようお願いいたします。フルペーパーの提出が望ましいですが、10 ページ程度の要旨でもよいとします(ただし、4 人のプロコミ委員および討論者宛にフルペーパーを 11 月 2 日(金曜日、日本時間)までに提出していただきますようお願いいたします)。

なお、希望討論者を 2 名ご推薦いただきますようお願いいたします。ただし、事前に本人の承諾を取っていただく必要はありません。

テーマは特に定めませんが、日本経済の直面する問題に答えようとするマクロの理論・実証研究を特に歓迎します。

また選定においては、論文の質が同程度と判断される場合には、若手研究者・大学院生を優先します。

論文・プレゼン資料・報告は日本語でも英語でもよいものとします。ただ、オーディエンスには日本語で質問する権利を認める方針ですので、あらかじめご了承ください(我々のうちの誰かが必要に応じ翻訳します)。

採択の有無は 10 月 13 日(土曜日)頃までにお知らせいたします。

なお、発表者・討論者・座長の旅費・宿泊費を当方で負担させていただきます。ただし、外国から参加される方の場合は、旅費のお支払いはできない場合がありますが、あしからずご了承ください。

多数のご応募をお待ち申し上げますので、どうぞよろしくお願いいたします。

代表兼プログラム委員(投稿論文の送付先)

櫻川昌哉(慶応義塾大学)

[masaya822@gmail.com](mailto:masaya822@gmail.com)

塩路悦朗(一橋大学)

[shioji@econ.hit-u.ac.jp](mailto:shioji@econ.hit-u.ac.jp)

敦賀貴之(大阪大学)

[tsuruga@iser.osaka-u.ac.jp](mailto:tsuruga@iser.osaka-u.ac.jp)

渡辺努(東京大学)

[watanabe@e.u-tokyo.ac.jp](mailto:watanabe@e.u-tokyo.ac.jp)

(4人全員に一斉送信の形でお送りください。)

運営委員:塩路悦朗(兼任)、陣内了(一橋大学)